

事業団の魅力は人の一生を支えられること

【職員紹介】

鈴木 菜見子 保育士

所属：福祉型障害児入所施設

てしろもりの丘よつば 彩（いろどり）

採用：平成28年度採用

仕事内容：利用者支援 等



【ご本人について】

鈴木さんご自身の働くきっかけから今後の展望まで、インタビューでたくさんのお話をお伺いすることができました！

Q 施設の保育士として働くきっかけは何ですか？

A 学生時代の保育実習の際、施設職員の『子供達の力を伸ばす』様子を見て、施設での仕事に関心を持ちました。

Q 施設で働き始めて苦労したことは何ですか？

A はじめは何を聞いていいのかさえわからず、『わからないことがわからない』状態でした。そこで、先輩達の働き方を見て、自分から何でも聞き、吸収しました。時には子供達に「頑張ると言っちゃおうだい」とお願いしたりして、乗り越えることができました。

Q 鈴木さんご自身の強みが活着していると感じることはありますか？

A コミュニケーション能力と大学での保育の学びはとても役立っています。大学で子供の発達や関わりを学んでいたため、施設で働き始めた当初も子供達との関わりにはあまり苦労しませんでした。現在は子供一人ひとりの持つ特性に合わせて、声のトーンの高低差を大きくして感情を読み取りやすくする工夫や、簡潔に分かりやすく伝える工夫をして子供達と関わっています。

人の人生を支援することが私の原点です！

Q 子供達と関わる際に大切にしている価値観は何ですか？

A 『子供が大人になる』ことを見通した支援を行うことです。

子供達が大人になっても、周りの人に愛され、人生を生きやすくすることが重要だと思っています。

そのためにも子供達には正しい方法で欲求を伝えることの大切さを教えたいと思っています。

Q 鈴木さんの今後の展望は何ですか？

A 今私の働く施設には、大人の支援をしていた職員など、経験の豊富な職員がいます。私はまだ子供の施設のみ経験になるので、大人の支援を試みたいのです。大人の支援の経験を子供の支援に活かすこともできるので、よりよい支援につながると考えています。

【事業団について】

Q 事業団の魅力はどんなところですか？

A 安心して働ける環境があることです。福利厚生も充実しているし、経験の豊富な先輩方に沢山アドバイスをいただける環境です。

また、さまざまな施設を経験をすることができることも魅力です。

職員は子供に限らず大人の支援も経験できるため、事業団では、『人の一生を支える』ことができると思います。

鈴木さんは、明るく前向きに仕事に向き合い、利用者様を第一に考えて支援をされている方という印象を受けました！『人の一生を支える』ための環境が事業団にはあることをインタビューを通して知ることができて良かったです！